

はじめにお読みください

この度はHP I 製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。本製品は組立キットという性格上、お客様が組立た機体の動作を必ずしも保証できませんのでご了承ください。また組立後の動作につきましても組立方法によって大きく左右される場合があるために、ご質問いただいた場合でも必ずしも的確な回答ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。うまく組立られない方は、ご購入店や詳しい方に助言していただくようお願いいたします。

本製品の完成後の操作につきましては、パーソナルコンピュータが必要になります。本製品の説明書ではパーソナルコンピュータの基本操作ができることが前提となりますのでご了承ください。またパーソナルコンピュータまたは Windows に関する質問やお問い合わせについてはお答えできかねますのでご了承ください。

別途ご用意いただくもの

本製品では組立、および動作のために以下の物が別途必要となります。ご用意ください。

★パーソナルコンピュータ

(動作環境)

- | | | |
|----------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------|
| ・対応 OS | Windows® XP | |
| ・CPU | Pentium®3 | 800MHz 相当以上
(推奨 Pentium®4 1.6GHz 相当以上) |
| ・メインメモリ | 256MB 以上 | (推奨 512MB 以上) |
| ・ビデオメモリ (VRAM) | 8MB 以上 | (推奨 16MB 以上) |
| ・HDD 空き容量 | 30MB 以上 | |
| ・CD-ROM ドライブ | 必須 | |
| ・RS232C ポート | 1 ポート (※) | |
| ・ディスプレイ | XGA 表示可能モニタ
(1024×768 ドット以上の解像度で表示できるモニタ) | |
| ・ DirectX9.0c 以降に対応したグラフィックチップまたはグラフィックカード、およびグラフィックドライバ | | |

(※) PC に RS232C ポートが無い場合でも、市販の USB-シリアル変換機等を用いて USB ポートに接続することが可能です。ただし、USB ポートおよび変換機等の性能によっては通信速度が遅い、あるいは通信できない場合があります。予めご了承ください。

★工具類

本製品では M2.0mm のプラスネジを使用します。これに適合するドライバをご用意ください。

★これら以外にあると便利なもの

ピンセット、マイナスドライバ、カッター
説明書を印刷するためのプリンタ等

組立説明書、取扱説明書の表示

製品に付属している CD-ROM を PC の CD-ROM ドライブにセットすると、自動的に CD の言語選択画面（右図）が表示されます。メニューが自動的に表示されない場合は、Windows のマイコンピュータから CD-ROM ドライブを選択し、CD の中にある LangSetup.exe を実行してください。



言語選択画面から【日本語】>【GR-001 専用】を選ぶとメインメニュー（右図）が表示されます。Acrobat Reader がインストールされている場合、そのまま組立説明書の表示、取扱説明書の表示をクリックしてください。ご使用の PC に Acrobat Reader がインストールされていない場合は、画面の【Acrobat Reader のインストール】をクリックして Acrobat Reader をインストールしてください。各説明書をよく読んで、GR-001 の組立や操作を行ってください。



動作環境についての注意

GR-001 のモーションエディタ RPU11 は Microsoft® の DirectX® テクノロジーを使用した 3D グラフィックを用いているため、グラフィックに関する動作環境が重要になります。ご使用のコンピュータスペック、仕様および DirectX®9.0c 以降への対応については各ハードメーカーに問い合わせするなどし必ず確認をしてください。

記載された動作環境を備えていると思われる場合でも、全てのコンピュータ本体での動作を保証するものではありません。ノート、オールインワン等のタイプでは正常に動作しない場合があります。また PC の性能や他のアプリケーションの動作状況によっては、モーションエディタ上に表示されているロボットの動作と実際のロボットの動作速度が異なる場合があります。

お問い合わせ方法

★CD に傷、変形等があった場合や正常に読み込めない場合、またどうしても動かない、組立られない場合には、手紙、FAX、E-mail に詳しい状況を書いてお送りください。調べた上でご連絡いたします。（電話では即答できない場合がございます。ご了承ください。）

連絡先 〒433-8119	TEL 053-439-1001
静岡県浜松市中区高丘北 3-22-20	FAX 053-439-0844
株式会社エイチ・ピー・アイ・ジャパン	土日祝日を除く
新商品開発部 サービス係	9:00~12:00 13:00~17:00
E-mail: g-robots@hpiracing.co.jp	HP: www.hpirobot.jp

- * 改良、性能向上の為に予告なく仕様変更する場合があります。予めご了承ください。
- * 本製品は日本国内向け製品です。海外での使用はサポート対象外となります。
- * This product is sold only Japan.

GR-001 スタートガイド

G-ROBOTS GR-001 クイックスタート

1. バッテリーの充電

バッテリーの充電には約 1 時間半かかります。
ロボットを組立てる前に、充電を始めておきましょう。
充電器の LED が緑色に変わったら充電完了です。



2. 組立

『GR-001 組立説明書』に従って、GR-001 を組立ます。
組立が終了した後、充電したバッテリーを GR-001 の腰に入れて、コネクタを繋ぎます。



<初めて遊ぶ場合だけ次の設定が必要です>

- 1 GR-001 のスイッチをオンにする。
- 2 GR-001 胸部の受信機のスイッチを押す。
(小さいので付属のミニドライバ等を使いましょう)
- 3 受信機の緑色の LED が素早く点滅する。
- 4 コントローラのスイッチをオンにする
- 5 コントローラの CONNECT ボタンを押す。
- 6 受信機の緑色の LED がゆっくりと点滅する。
- 7 数秒経って、点灯状態になったら準備完了。

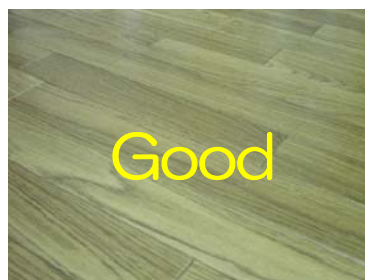


3. 操縦場所について

このロボットの操縦には、床が平らで、すべりの良い場所が適しています。

（例：フローリング、テーブルの上など）

カーペットやじゅうたん、テーブルクロスのように滑りの悪いところではうまく歩きません。



フローリングなど



カーペットなど

ガラスのように転倒時に割れる可能性ある場所や、落ちると危険な段差は避けてください。水やホコリにも注意が必要です。

4. GR-001 を操縦モードにする

- 1 RPU-11 のロータリースwitchを『F』にあわせる。
- 2 コントローラの電源を入れる。
- 3 GR-001 の電源を入れる。
- 4 GR-001 が立ち上がる。
（立ち上がりきると「ピッ」と音がして、操作可能の状態になります）
- 5 コントローラの MODE ボタンを押してコントローラの赤 LED を点灯させる
（G センサがオンになり、転倒した時に左スティックを押し込むと起き上がるようになります）



5. 操縦時のコツ

重心移動

左の十字キーで、前走り【↑】、または後走り【↓】をしながら右スティックで左右に重心移動をすると、走りながら左右に方向転換できます。

各ボタンに対するモーションは次のページの一覧をご覧ください。

6. 操縦方法



7. 電源の切り方

* 電源を切るときは、以下の順番で行いましょう。

- 1 RPU-11 の START/STOP ボタンを押す。
- 2 GR-001 の電源を切る。
- 3 コントローラの電源を切る。



8. デモンストレーション

* 組込まれているデモンストレーション動作を実行します。

- 1 RPU-11 のロータリースイッチを『1』にあわせる。
- 2 コントローラの電源を入れる。
- 3 GR-001 の電源を入れる。
- 4 GR-001 が立ち上がる。(立ち上がりきると「ピッ」と音がします。)
- 5 コントローラの START ボタンを押す (デモンストレーション開始)

(再度 START ボタンを押すまでデモンストレーション動作を繰り返します。)

9. 調子が悪くなったら

- 1 サーボが熱く、動かない → 負荷のかかったサーボを保護する温度リミット機能が働いています。しばらく休ませて温度が低くなってから、電源を入れなおしてください。
- 2 動きが遅い、力が無い → バッテリー切れです。バッテリーを充電しましょう。

10. GR-001 をさらに楽しむために

動作を変更する／オリジナルの動作を作る

CD からインストールできる GR-001 用ソフトウェア『モーションエディタ RPU-11』を使って GR-001 の動作を入れ替えたりオリジナルの動作を作成したりできます。

操作方法は CD に入っている『GR-001 取扱説明書』を参照してください。

G-ROBOTS の最新情報を調べる

インターネット上の G-ROBOTS 公式サイトでは、G-ROBOTS の新しいモーションデータの配布やイベントの案内等の最新情報を公開しています。

【G-ROBOTS 専用サイト】

<http://www.hpirobot.jp>

11. 使用上の注意

製品の使用にあたっては、CD に登録されている「GR-001 取扱説明書」「GR-001 組立説明書」および同梱の「LBC-3E5 取扱説明書」「PR-4S780P 取扱説明書」を読まれた上で、それぞれに記載されている使用上の注意を守ってお使いください。